

OEM向けポリクロメーター分光器



UV470-151分光器は、収差補正型凹面グレーティングを採用することで、迷光を抑え(<math><0.07\% @ 340 \text{ nm}</math>)、高いS/N比(1600:1)を実現。ディテクタに浜松ホトニクス社製CCDイメージセンサ(S11151-2048)を搭載し、高感度で広いダイナミックレンジを持ったOEM供給に適した分光器です。

特長

- ◆ 高いS/N比(1600 : 1)
- ◆ 広いダイナミックレンジ(7200 : 1)
- ◆ 高いスループット
- ◆ 小型

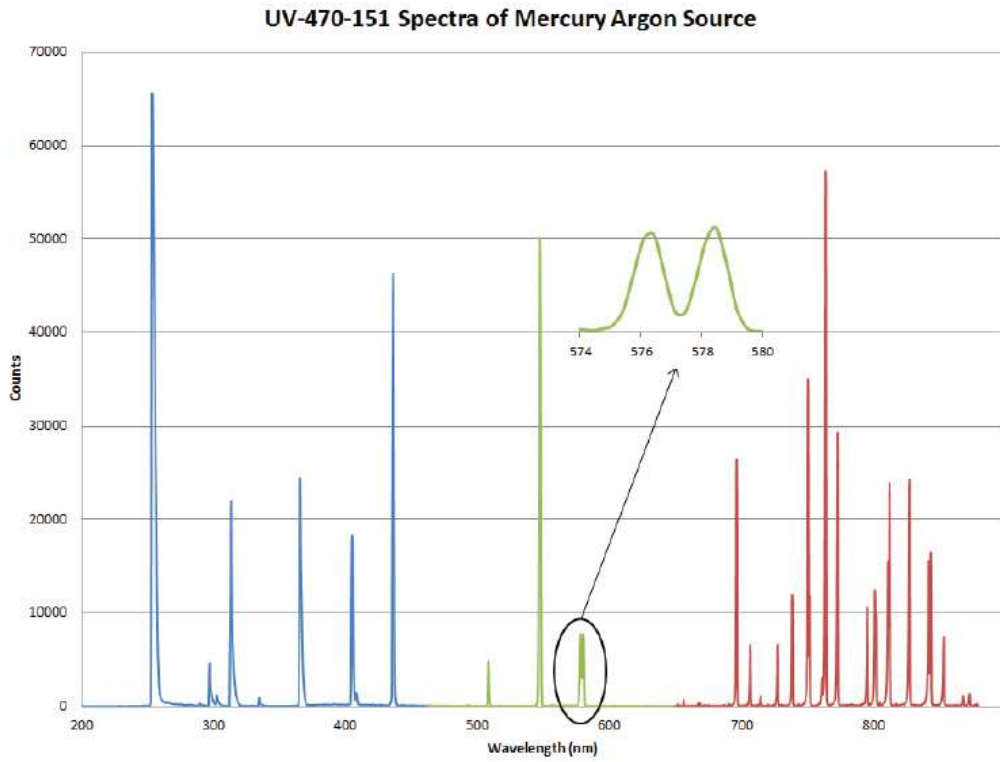
仕様

光学系	
グレーティング	収差補正型凹面グレーティング(470g/mm)
波長レンジ	190 nm - 850 nm
焦点距離	70 mm
F#	2
迷光	<math><0.07\% @ 340 \text{ nm}</math>、<math><0.01\% @ 435 \text{ nm}</math>
平均分散	21.33 nm/mm
分解能	1.0 nm - 1.5 nm(スリット幅に依存)
入射スリット幅	15 μm (標準)、25 μm 、50 μm 、100 μm
ファイバー接続	SMA 905(NA=0.22)
エレクトロニクス	
ディテクタ	浜松ホトニクス製 S11151-2048 CCDリニアイメージセンサ
ピクセルサイズ	14 μm x 200 μm
ピクセル飽和電荷量	200,000 エレクトロン
A/D 分解能:	16ビット
ダイナミックレンジ	7200:1
S/N比	1600:1
積分時間	2.1 ミリ秒 - 6.5 秒
コンピュータインターフェース	USB 2.0

※ アプリケーションに応じたソフトウェア開発もご提案可能です。
お気軽にお問い合わせください。

OEM向けポリクロメーター分光器

分光グラフ



外観寸法仕様

